

平成30年7月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成30年7月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○7月の水質事故発生件数は7件でした。

- ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、7件でした。
- ・流出物質別では、油類5件、農薬・化学物質1件、その他1件でした。
- ・事故原因別では、取扱い不注意が1件、機器の破損1件、交通事故1件、その他4件でした。
- ・県別では、新潟県3件、福島県3件、富山県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取 扱 い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ
 新潟県政記者クラブ
 富山県政記者クラブ
 石川県政記者クラブ
 福島県政記者クラブ
 長野市政記者クラブ
 長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 田邊 雄司 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

(別 紙)

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2018/7/3	関川	関川	タービン油、170L	新潟県妙高市	妙高市の水力発電所において、タービン油170Lが発電所水路内に流出した。設備の破損により流出したもので、水路及び調整池等にオイルフェンスを設置し対応した。河川への流出はなく、流出の確認された水路、調整池等の油の回収作業を実施し、対応を終了した。
2018/7/21	小矢部川	祖父川	工場排水(亜硝酸化合物)、量不明	富山県高岡市	高岡市の金属加工工場において、亜硝酸化合物を含む排水が祖父川に流出した。金属製造工程の中で熱処理を施す際に、焼入れ槽で冷却処理するところ、給水バルブを閉め忘れオーバーフローした水が流出した。事業者において、排水溝の遮断弁を閉じるとともに、焼入れ槽への給水を停止した。下流河川の見回りの結果、異常ないことを確認した。